

レントゲン車 解体マニュアル

株式会社ケイエムオー

〒379-2213 群馬県伊勢崎市五目牛町 324-5

TEL : 0270-63-0332 FAX : 0270-63-1770

2020/12/8 作成

はじめに

本マニュアルは、トラックシャシをベースに架装したレントゲン車を解体する際の手順を記載したものです。作業を安全に行い、環境保全に配慮した廃材処理を遂行するために参照してください。

注意事項

- 作業を安全に行うため、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用してください。作

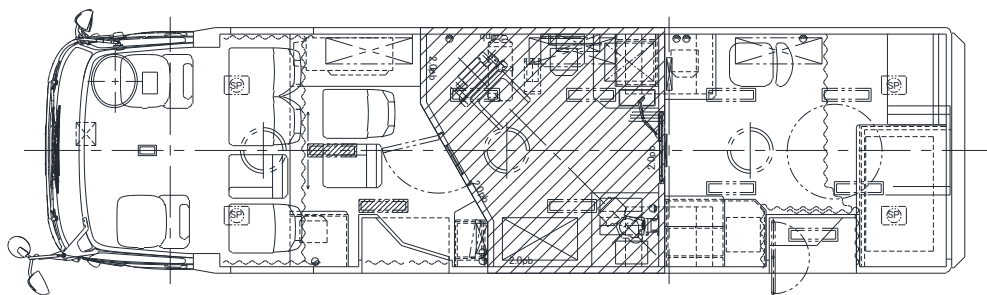
業内容に応じてヘルメット、保護メガネ、防塵マスク等を着用してください。

- 車両は解体前にしっかり固定し、安全な作業環境を確保してください。また、解体中に不安定な状態での放置は絶対にしないでください。
- 高所作業に際しては、ヘルメットを着用し、安定な足場を確保した上で、転落防止処置を行ってください。
- 液体の抜き取り作業については、地下浸透・施設外流出が発生しない環境下及び方法で行ってください。また、オイル等の液体が作業場の床にこぼれた場合、滑りやすく危険なので直ちにふき取る等してください。
- 燃料等、可燃性の液体の抜き取りに際しては消防法を遵守し、引火・爆発が発生しない環境下及び方法で行ってください。
- 換気は十分に行ってください。
- 解体した部品、抜き取った液体は定められた分類に従って、それぞれ適正な処理を行ってください。

レントゲン車に関する特記事項

- レントゲン装置の取り外しは、必ずメーカーに依頼してください。
- X線防護のため、レントゲン撮影室の側板、床には鉛板が挿入されており、間仕切りのガラスには含鉛ガラスが使われています。それらは必ず分離し、それぞれ適正な処理を行ってください。

胸部レントゲン車のレイアウト例（ハッチング部が主な鉛使用部位）



解体手順

解体作業は次のような流れで行います。最終的に骨格の解体まで行うので、吊り上げ能力 500kg 以上のクレーンの用意がある作業場で行ってください。

1. 解体前作業



2. レントゲン装置の取り外し



3. 車両装備品の取り外し



4. 内装部品の取り外し



5. 外装部品の取り外し



6. 外板の取り外し



7. 骨格の解体

以下に具体的な手順を示します。

1. 解体前作業

次のものの取り外し、抜き取りを行います。液体の抜き取りに際しては専用の装置を用いて完全に抜き取ってください。

- 走行用バッテリー、発電機用バッテリー
- 消火器
- 軽油

専用のポンプである程度抜き取ってから、燃料タンクを取り外す。

※燃料タンクの取り外しに際しては、燃料ホースを外してから、タンクを固定しているバンドを

外して下さい。

- エンジンオイル
- デフオイル、作動油
ドレンプラグ等から抜き取る。
- ブレーキオイル
リザーバータンクからバキューム吸引、ホースカット等。
- L L C（冷却水）
ドレンプラグから抜き取る。ホースカット等。
- エアコン冷媒
- 油圧ジャッキオイル
- ウォッシャー液
リザーバータンクからバキューム吸引等。本体取外し。

2. レントゲン装置の取り外し

レントゲン装置の取り外しは必ずメーカーに依頼してください。

3. 車両装備品の取り外し

下記の装備品の取り外しを行います。これらは主にビス、ボルトで取り付けられています。取り外した品の処理方法は各メーカーに問い合わせてください。

発動発電機、ルームエアコン、エアコン室外機、ヒーター、換気扇、蛍光灯、油圧ジャッキ、ドアエンジン、配電盤、トランス、コードリール、カーナビ、ドラレコ、充電器、UPS

4. 内装部品の取り外し

内装部品の取り外しを行います。部品は様々な方法で固定されているので、適切な工具を用いて作業を行ってください。なお、レントゲン車には鉛を含む部品が使われているので、必ず他とは分離して適正な処理を行ってください。

- 木製家具、カーテン等室内装飾品
- 座席、シートベルト
- 電装部品、配線カバー、配線
- 間仕切り窓ガラス

含鉛ガラスが使われています。

- 間仕切り扉用ドアエンジン
- 間仕切り扉

内部に鉛板が挿入されています。

- 側面、天井、間仕切り内板

撮影室に面した板の裏に鉛板が挿入されています。また、断熱材が挿入されている場合があります。分別してそれぞれ適正な処理をしてください。

- 床点検蓋
- 床材

5. 外装部品の取り外し

外装部品の取り外しを行います。部品は様々な方法で固定されているので、適切な工具を用いて作業を行ってください。

- 主にビス、ボルト固定のもの
 - ヘッドライト、テールライト等の灯具類
 - 天幕、天幕カバー
 - ワイパー、ミラー、前後のバンパー
 - フロントリッド、フロントグリル、スカートリッド
 - 運転席ドア、助手席ドア、側面出入口ドア、手すり
- 主にはめ込み、接着剤固定のもの
 - フェンダーゴム、モール
 - フロント、サイド、リアのガラス

6. 外板の取り外し

外板は溶接で固定された上、シール材が使われています。シール材を剥がした後、バー、サンダー等を用いて取り外してください。取り外した外板は材質ごとに分別処理してください。

- 屋根外板
- 側面及び前後外板

7. 骨格の解体

前面、側面、後面、屋根、床の骨格パネルに分離します。外されるパネルは吊り上げ能力 500kg 以上のクレーンで吊るした状態で行ってください。また、進行につれて車体の安定性が急激に低下するため、十分注意しながら適宜固定の仕方を更新し、安全な作業環境を確保してください。

- パネルの切り離し
 - 各パネルは溶接されています。前面、側面、後面、屋根のパネルの溶接部を切断機等で切り離してください。
- パネルの細断
 - 分離された大きなパネルをそれぞれさらに切断し、処分可能な大きさにしてください。細断後、材質ごとに分別して処理してください。